



平成 29 年 11 月 30 日

「流産・死産をあきらめない！」不育症カップルへの精神支援 TLC 実践の手引き 全国に向けて発信

不育症の女性は、流産や死産を繰り返すことにより、不安を持ったり抑うつ状態になったりします。そして次の妊娠が始まるとその不安はさらに強くなっていきます。その時に必要になるのが医療スタッフによるテnder・ラビング・ケア（TLC：Tender Loving Care）です。この実践により、不育症の女性はやさしさに包まれたような環境に置かれます。

不育症カップルへの TLC は、世界でもまだ始まったばかりの取り組みであり、日本においてもマニュアルはありません。今回、日本医療研究開発機構（AMED）の研究として、岡山大学大学院保健学研究科では、日本で初めての動画「TLC 実践の手引」を制作しました。国内でも有数の規模を誇る岡山大学病院・不育症外来を受診する不育症カップルを診療する中で経験したエピソードを基に、心理の専門家ではない産科スタッフにも分かりやすく解説しています。また、流産、死産をした方々にも、ぜひ、視聴していただきたい内容です。

動画教材は、不育症専門サイト Fuiku-Labo(URL:<http://fuiku.jp/>)で配信を開始、DVD 版も希望する医療施設や医学教育機関へ無料配布を開始しました。

<概要>

流産や死産は女性、また、カップルの一生のうちでも最も重大な出来事です。しかし、日本においては、女性もその夫も悲しみを押し殺し、本人も家族も流死産をなかったことのように振る舞うこともよく見られます。このため、うつや不安などの精神状況が見えにくく、産科の医療スタッフも気づかない場合や、本人が悲しみを表出しているにもかかわらず、腫れ物に触るように流産や死産の話題を避けて接しようとする場合もあります。反対に、流死産直後から、流死産から目を背けさせ早く忘れて次に向かって頑張るように励ます場合もあります。

特に、このような流産や死産を繰り返す不育症女性は、妊娠の喜びから流産や死産の悲しみへと急激な気持ちの落ち込みという、ジェットコースターにも例えられる心理状態を繰り返します。それと同時に、周囲から「気を使われているのでは」「差別的な目で見られているのでは」と思う経験も繰り返しています。このため、妊娠、流死産を繰り返すたびに不安の強さは変化し蓄積していきます。このような過程で、自尊感情の低下や不安障害やうつ病を持つ場合も多く、妊娠をあきらめてしまう例も存在します。また、うつ状態の程度によっては、希望はあっても妊娠に向かうことができなくなる場合もあります。

不育症女性が、再び妊娠した時に、過去の妊娠経過がよみがえり、精神的に不安定になることはよく見られます。この時に必要になってくるのが、「やさしさに包まれるような精



PRESS RELEASE

神的ケア」であるテnder・ラビング・ケア（TLC：Tender Loving Care）です。医師、助産師、看護師、カウンセラーなどの医療スタッフが、不育症に対する適切な認識を持ったうえでチームとして対応して、身体的治療、精神的支援を行います。

不育症カップルへの TLC は、世界でもまだ始まったばかりの取り組みであり、日本においてもマニュアルはありません。今回、日本医療研究開発機構（AMED）の研究として、岡山大学大学院保健学研究科では、日本で初めての動画「TLC 実践の手引」を制作しました。国内でも有数の規模を誇る岡山大学病院・不育症外来を受診する不育症カップルのエピソードを診療する中で経験したエピソードを基に、心理の専門家ではない産科スタッフにも分かりやすく解説しています。また、流産、死産をした方々にも、ぜひ、視聴していただきたい内容です。

出演は、実際に不育症の診療に従事している医師や助産師などのスタッフ、場面も実際の不育症外来を使用して撮影しました。動画教材は、不育症専門サイト Fuiku-Labo(URL:<http://fuiku.jp/>)で配信を開始、DVD 版も希望する医療施設や医学教育機関へ無料配布を開始しています。

資料

1. DVD『心理の専門家ではないスタッフのための 不育症カップルへのテnder・ラビング・ケア TLC（Tender Loving Care）実践の手引き』

参考資料

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育ところの相談室」作成

1. リーフレット：「流死産で大切な子どもを亡くしたあなたとご家族へ：あなた・家族・周りの人々が前に進むためにできること」
2. 冊子：産科スタッフは知っておきたい「流死産・不育症女性とその夫へのグリーフケアとサポート」

<お問い合わせ>

岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室
岡山大学生殖補助医療技術教育研究（ART）センター
岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育ところの
相談室」
教授 中塚幹也
（電話番号）086-235-6538
（FAX番号）086-235-6538
（メール）mikiya@cc.okayama-u.ac.jp